

## 資料室だより 145

### ヴリーゲン蔵書 (5)

寄贈されたヴリーゲン蔵書はハッチハウスに配架していますが、以下の資料は日常的に利用に供することを鑑み資料室で閲覧できるようにいたします。

#### +Vox Neerlandica Ed by P.van Moergastel, Holland,KCZB c1995

これはフランドル合唱音楽の歴史を楽譜でたどっています。ルネサンスから現代まで包含し、チコニアからトン・デ・レーウまで48曲が収められています。ジョスカン、オケゲムなどは学問的校訂版がありますが、実演のためということを重視したと編纂者は述べています。しかしエディションの質は落としていません。非常にすぐれた実用楽譜と言えます。どうぞご利用ください。

#### +Geistliches Chor-Gesangbuch,I & II Hrsg von H.Hildebrandt, Hänssler c1966

この2冊は女声パート2部+男声パート1部の編成、あるいはそれに通奏低音が付く様式です。すなわち男性の数が少ない聖歌隊に考慮されているかのような小編成のコラール編曲です。ルター派の賛美歌の区分に従って教会暦、用途がわけられ、ふさわしい時期に選べるように配慮されています。いずれも簡素な初期バロックの小曲ですがシャイン、ハスラー、プレトリウス、ゲシウス、ヴルピウス、グンペルトツハイマーらが名を連ね、簡素であっても礼拝音楽の格調を損なうことなく編纂されています。

#### +Cancionero de Uppsala

ウプサラ歌曲集のオリジナル、ファクシミリ・エディションです。ウプサラ大学図書館が所蔵していることからウプサラ歌曲集と呼ばれていますが内容は16世紀スペインのビリャンシーコです。霊的ビリャンシーコも世俗的なものも両方入っています。モダン譜はEduardo Sohns, Libros de Musica の Villancicos de diuerlos Autores として資料室に所蔵しておりますのでファクシミリも一緒に閲覧できるように配架しておきます。

(杉本ゆり 記)